

平成28年度 第1回  
奈良市社会教育委員会議  
会議録

平成28年7月4日会議

平成28年度第1回奈良市社会教育委員会議会議録			
開催日時	平成28年 7月4日(月) 午後3時30分から午後4時30分 まで		
開催場所	奈良市教育センター 8階 中講座室8-2		
出席者	委員	上田委員、大井委員、岡田委員、奥田委員、河瀬委員、川野委員、小北委員、城田委員、中井委員、永原委員、中村 <sub>俊</sub> 委員、中村 <sub>博</sub> 委員、服部委員、林委員、堀川委員 【計15人出席】 (峠委員は、欠席)	
	事務局	教育長、教育総務部長、学校教育部長、教育総務部次長、生涯学習課長、生涯学習課課長補佐、生涯学習財団事務局長	
開催形態	公開(傍聴人 0人)	担当課	教育総務部 生涯学習課
議題 又は 案件	1 正・副会議長の選出について 2 平成28年度社会教育関係事業について ①「平成28年度補助金交付社会教育団体」について ②「平成27年度社会教育委員事業実績」について ③「平成28年度社会教育委員事業計画」について 3 生涯学習・社会教育に関する今後の方針について 4 その他		
決定又は 取り纏め 事項	1 正・副会議長の選出 会議長：奥田委員 副会議長：岡田委員、小北委員 2 「平成28年度補助金交付社会教育団体」の承認 3 (仮)生涯学習推進基本計画の策定及び懇話会メンバーの承認 4 教育委員との意見交換会を秋以降に開催することが承認された		

## 議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等

### 1 正・副会議長の選出

○会議長に奥田委員、副会議長に岡田委員、小北委員が選出された。

### 2 平成28年度社会教育関係事業について

#### ①「平成28年度補助金交付社会教育団体」について（資料1）

- ・社会教育に関する事業を主たる目的とする社会教育団体「奈良市PTA連合会」他4団体に補助金を交付予定である。
- ・今年度の補助金5件は例年の運営補助金で、臨時的な事業補助金はない。

#### 【意見等】

- ・補助金の交付に異議はないが、補助金を交付する各社会教育関係団体の一年間の活動の様子や成果等について、語り合い、また共有できる機会があればいいと思う。各取組に直接関係していなくても、奈良市の子どもたちの様子が少しでもイメージできる、情報を共有しあえる場になればいいと思う。また、奈良市の子ども達の状況等を共有することにより、市の生涯学習・社会教育の今後の方針を考えていく題材になればと思う。

→（生涯学習課）各団体から事業の活動報告をいただいているので、今後は各団体の活動内容がイメージできるもの、見せ方について考えていきたい。

<補助金交付について承認された>

#### ②「平成27年度社会教育委員事業実績」について（資料2）

- ・資料のとおりであることを説明した。

<特に意見等無し>

#### ③「平成28年度社会教育委員事業計画」について（資料3）

- ・各種大会の詳細な通知が届き次第、委員の方々に案内することを説明した。
- ・奈良県社会教育委員連絡協議会総会へは、奥田委員が出席した。奥田委員より、総会において、緊急提案があったことが報告された。緊急提案の内容は、社会教育委員の全国組織である一般社団法人全国社会教育委員連合の財政危機回避のために、全国の社会教育委員から一口2千円の寄付を募るというものである（資料5）。
- ・人権教育シンポジウム及び近畿地区社会教育研究大会へは、服部委員が参加予定である。

<特に意見等無し>

### 3 生涯学習・社会教育に関する今後の方針について

○事務局より、生涯学習・社会教育の今後の方針として、「(仮)生涯学習推進基本計画」の策定に向けた取組について、これまでの社会教育委員会議の経過も含めて、説明した。

#### ①社会教育委員会議のこれまでの経過について(資料4-①)

＜小委員会の立ち上げ＞

- ・奈良市における生涯学習・社会教育に関する計画として、平成6年に策定された「生涯学習推進基本計画」がある。
- ・しかし、計画策定から20年以上が経過し、策定当時から社会情勢が大きく変わっており、計画の内容を見直す必要があるため、平成26年度に社会教育委員会議の中から小委員会を立ち上げ、計画改訂に向け、協力をいただくこととなった。

＜社会教育委員会議及び小委員会のこれまでの経過＞

#### 平成26年度

- ・計画改訂の前段階として、生涯学習振興に関連する諸施策を把握し、体系的に整理する必要があるという意見があったことから、毎年、市教育委員会が作成している「教育目標」において、諸施策を整理することとなり、小委員会及び社会教育委員会議において検討を行った。

#### 平成27年度

- ・生涯学習に関する諸施策を整理する中で、教育行政における「生涯学習・社会教育」の役割等を知るとともに知っていただく必要があるのではないかという意見があったことから、社会教育委員と教育委員との意見交換の場を持ち、情報共有・相互理解を図っていただくことになり、8月に意見交換会を開催した。
- ・第2回の社会教育委員会議(平成28年2月)において、事務局より、平成28年度以降の計画改訂に向けたスケジュール等について説明を行った。計画改訂に向けては、引き続き小委員会を立ち上げ、社会教育委員に意見を伺っていくことが了承された。

#### ②計画改訂のスケジュールの変更について(資料4-②)

- ・計画改訂のスケジュールを以下のように変更することを説明した。

(変更前)

- ・平成28年度に、計画のもととなる「生涯学習推進のための指針」を策定し、指針をもとに、平成29、30年度の2年間で「生涯学習推進基本計画」を策定する。

(変更後)

- ・「指針」を策定せずに、平成28年度中に「計画」を策定する。

#### ③計画改訂に向けて

- ・計画改訂に向け、様々な立場の方から意見を伺い、検討していきたいと考えており、社会教育委員(小委員会メンバー)以外の立場の方も加え、「懇話会」という

会議の場を設けたいと考えている。

- ・「懇話会」のメンバーには、以前から小委員会のメンバーであった奥田委員、岡田委員、小北委員、川野委員と学校教育の分野から中村<sub>俊</sub>委員に協力していただきたいと考えている。
- ・懇話会のメンバー以外の社会教育委員にも、意見を伺っていきたいと考えているため、進捗状況は随時文書で知らせていく。

⇒社会教育委員より奥田委員、岡田委員、小北委員、川野委員、中村<sub>俊</sub>委員の5名が、「懇話会」メンバーとなることが承認された。

#### 4 その他

##### ○社会教育委員からの質問、意見等

- ・スマホの子どもたちに与える影響が大きいことを危惧している。今日の会議のような社会教育について考える場でも、今後子ども達に対して何をしていったらいいか皆で考える場になればいいと思う。また、教育委員会ではどのような対策を考えているのか教えてほしい。

→（学校教育部長）学校教育部いじめ防止生徒指導課において、子ども達に対し有害な情報がネット上にないかを見張り、歯止めをかける「ネットパトロール」という業務について検討を行っている。また、地域の子どもの安全確保のために活動している少年指導協議会で、スマホの危険性等についての研修会を実施するとともに、PTAや地域教育協議会等の地域の方々に向けても研修を行い、大人達がスマホの危険性を知り、正しい情報が子どもたちの目にふれる環境づくりを行っている。子ども達に対しては、スマホの扱い方等の働きかけを学校ごとに行っている。

##### ○平成28年度奈良市社会教育目標について（事務局より報告）

- ・平成28年度の奈良市社会教育目標を公表していることを報告した。

##### ○教育委員との意見交換会について（事務局より説明）

- ・平成27年8月に、教育委員5名と社会教育委員5名の参加のもと、初めて意見交換会を開催した。
- ・この意見交換会は、教育委員に社会教育委員の活動を知っていただくとともに、教育現場において社会教育として何が求められているのか等をざっくばらんに話し合い、共有する場として設けられた。
- ・今年度も、教育委員との意見交換会を秋以降に開催したいと考えている。

⇒秋以降に、教育委員との意見交換会を開催することが、承認された。

⇒意見交換会では、計画についての意見交換を行うこととし、参加メンバーについては、

計画策定のための懇話会メンバーとして承認された5名の委員が出席することとなった。

資 料	【資料1】平成28年度補助金交付社会教育関係団体一覧 【資料2】平成27年度社会教育委員事業実績 【資料3】平成28年度社会教育委員事業計画 【資料4 - ①】奈良市社会教育委員会議 これまでの経過 【資料4 - ②】生涯学習・社会教育に関する今後の方針について 【資料5】一般社団法人全国社会教育委員連合からの緊急提案の概要 平成28年度奈良市社会教育目標
-----	---